



## 遠州織物で制作した凧の完成披露について

遠州産地振興協議会は、遠州織物の魅力発信を目的としたPR事業を進めています。この度、ヤマハ株式会社が行う異文化理解・音楽交流プログラムを通じて、浜松市立城北小学校児童からの提案を受け、遠州織物を用いた凧を制作しました。児童は絵柄のデザインを担当し遠州織物の多種多様な生地から布地の選定を行いました。

このたび完成した凧の披露を下記のとおり行いますので、ご取材よろしくお願いたします。

### 記

- 1 目的 児童の地場産業の理解を深めるとともに、遠州織物の魅力発信を図る。
- 2 日時 令和7年12月22日(月) 午前10時00分～
- 3 場所 浜松市立城北小学校 体育館（浜松市中央区住吉一丁目23-1）
- 4 協力 ヤマハ株式会社、浜松市立城北小学校、一般社団法人静岡県繊維協会（布地提供）、有限会社ぬくもり工房（凧の仕上げ）
- 5 今後の予定 制作した凧は、地域産業のPRに活用するとともに、令和8年1月にインド共和国で開催される「カイトフェスティバル」に合わせ、インド関係機関へ寄贈予定。
- 6 その他 凧部分のサイズ 約45cm×45cm

|                                                                                                                               |                                                                                                                                                   |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>遠州織物</p>  <p>遠州織物<br/>ENSHU OAIMONO</p> | <p>遠州織物は、遠州地域で織られている織物の総称です。各工程が分業化され、それぞれの職人のこだわりが生み出す、高品質で多種多様な生地が、国内外で高く評価されています。経糸と緯糸が織りなす風合いのある美しい「遠州織物」は、2017(平成29)年4月、地域団体商標を取得しました。</p>   |
| <p>異文化理解・音楽交流プログラム</p>                                                                                                        | <p>ヤマハ株式会社が浜松市内の小学校とインドの小学校との交流を目的として行っている事業です。令和8年1月20日(火)には、城北小学校とアーメダバード市の小学校をオンラインでつなぎ、お互いの文化の紹介や両国の児童によるリコーダー演奏などの異文化理解・音楽交流のイベントを実施します。</p> |

(お問い合わせ)

- ・遠州産地振興協議会について

事務局（浜松市産業部産業振興課内）

TEL : 053-457-2319

- ・異文化理解・音楽交流プログラムについて

ヤマハ株式会社 担当：コーポレート・コミュニケーション部社外広報 G

TEL : 053-460-2210

